

2021年8月4日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証・名証第一部

インドにおける新型コロナウイルス感染症に対する支援 および役職員募金とマッチング・ギフトの実施について

このたびの新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様、感染拡大により影響を受けられた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:奥田健太郎)は、インドで新型コロナウイルスの急激な感染拡大が続いていることを受け、現地で活動するHabitat for Humanity India(ハビタット・フォー・ヒューマニティ・インド)、United Way Bengaluru(ユナイテッド・ウェイ・ベンガルール)の2団体に対して、野村グループとして200万米ドルを寄付しました^{※1}。

加えて、全世界の野村グループの役員および社員による募金を行い、集まった募金(約50万米ドル)について、野村グループとしてマッチング・ギフト^{※2}を拠出し、総額約100万米ドルを、前述した2団体と、Yuva Unstoppable(ユバ・アンストッパブル)、国境なき医師団、British Asian Trust(ブリティッシュ・アジアントラスト)の計5団体に寄付しました。寄付金は、重篤な患者への酸素供給を含む緊急支援の継続に加え、広く復興に向けた取組み等に使われます。

一日も早い感染の終息をお祈り申し上げます。

※1 2021年5月4日付ニュースリリース「インドにおける新型コロナウイルス感染症に対する支援および役職員募金とマッチング・ギフトについて」をご参照ください。

<https://www.nomuraholdings.com/jp/news/nr/holdings/20210504/20210504.pdf>

※2 役職員が福祉団体などに寄付を行う際、寄付金額と同額または一定額を上乗せして企業も寄付する制度。

以上